

乗って育てる 公共交通



市内の路線バスと 乗り合いタクシー収支状況

お問い合わせ
市民部 防災危機管理課（近江庁舎）
☎52-6630 ☎52-6930

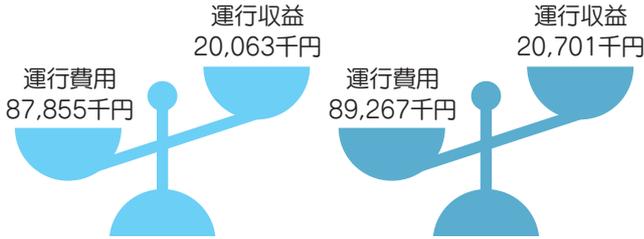
公共交通は、特に高齢者や子どものみなさんにとつてなくてはならない移動手段です。しかし、運行赤字が増えれば市の財政にとって大きな負担となります。

平成26年度の運行経費の状況は、図のとおりです。運行を維持するためにも、みなさんの積極的な公共交通のご利用をお願いします。

※各年度の集計は10月～翌9月30日

路線バス

平成25年度	平成26年度
利用者 110,271人	利用者 115,061人
赤字額 67,792千円	赤字額 68,566千円



乗合タクシー

平成25年度	平成26年度
利用者 20,527人	利用者 23,096人
赤字額 14,081千円	赤字額 18,121千円



平成26年度は伊吹登山口線と米原市・長浜市併用予備車として低床型バスをそれぞれ1台導入しました。乗りやすさも乗り心地も格段に良くなりました。

バス車両の更新に併せて、低床型バス（フンステップバス）やリフト付きバスを導入しています。

路線バスに バリアフリー車両が 増えました！

●乗合タクシーの利用は 前日予約がスムーズです

「まいちゃん号」「カモン号」は、お知り合いの方と一緒にご利用いただくことで、乗合タクシーとして効率のよい運行ができ、市の財政負担も軽減できます。利用される場合は、前日に予約の電話をいただくご利用がスムーズです。

*朝の9時～10時頃は予約の電話が大変混み合っている場合があります。
*初めて乗合タクシーを利用いただく場合は、市役所各庁舎自治振興課で利用者登録が必要です。

●切符の購入は市内の駅で！

JR坂田駅・JR醒ヶ井駅・JR柏原駅で切符を購入いただくと、売上げの約5パーセントが市の収入となります。

踏切のない場所で

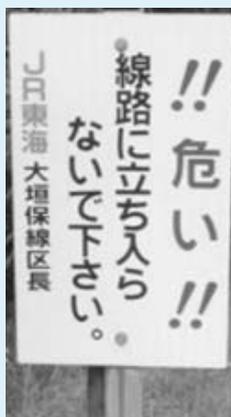
線路を横断するのは、
絶対にやめましょう

踏切のない場所で、線路を横断することは大変危険です。

全国で踏切のない場所で線路を横断したことにより、残念ながら、毎年痛ましい事故が発生しています。

JR東海では「地域住民の安全確保」と「列車運行の安全確保」のため看板や立ち入りを禁止する柵を設置するなど、事故防止に取り組んでいます。

線路を横断する際には、近くの踏切を利用するなど、一人ひとりが意識し、事故を防ぎましょう。



問 東海旅客鉄道株式会社
大垣保線区

☎0584-78-2800

